TandemVuカメラ　クイックスタートガイド補足

UM49072609

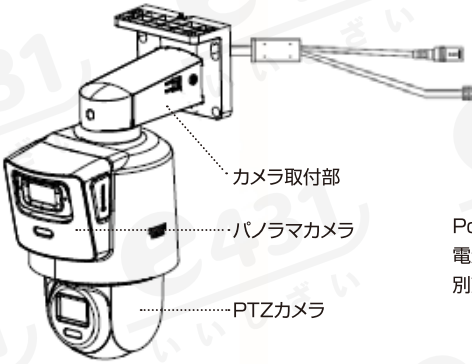
同梱のIPカメラクイックスタートガイドとの相違点などを補足します。
同梱品、各部の名称、設置方法はこちらを参照願います。

同梱品

パッケージには下記の本体・付属品が同梱されています。

① 本体 ×1台
② クイックスタートガイド（日本語）×1
③ 規制コンプライアンスと安全情報（英語版）
④ クイックスタートガイド（英語版）
⑤ カメラ取付ネジ（φ4×25mm）・プラスチックアンカー ×1式（×4）
⑥ カメラ固定ネジ（φ3×10mm）×2
⑦ LANコネクタ防水キット ×1式
⑧ ドリルテンプレート ×1枚

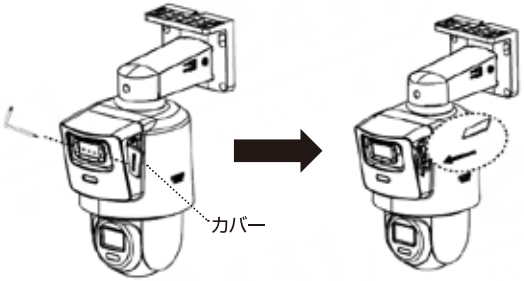
各部の名称



PoE給電されない場合は、
電源端子（φ5.5×2.1mm）より、
別売のACアダプタを使用ください。

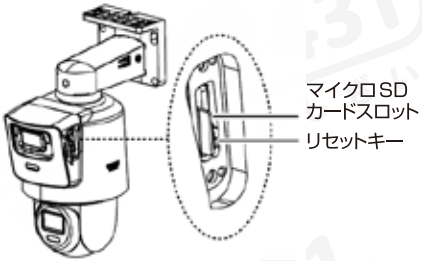
マイクロSDカードスロット、リセットキー

マイクロSDカードスロット及びリセットキーは、本体のカバーを外した内部に搭載されています。



ゴムカバーを外し、付属のL字レンチで中蓋のネジを取り外してください。

マイクロSDカード
SDカードスロットに挿入します。



リセットキー
カメラの電源投入時または再起動時に、リセットキーを約10秒間押し続けると、ユーザー名、パスワード、IPアドレス、ポート番号などが初期設定に復元されます。

設置の方法

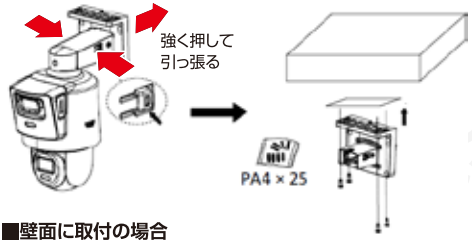
壁面と天井のどちらにでも取り付けできます。

1. 同梱のドリルテンプレートに従い、ネジ穴を開けます。
   壁面に取付の場合は、⊕1 のネジ穴で、
   天井面の場合は、⊕2 のネジ穴を使用します。

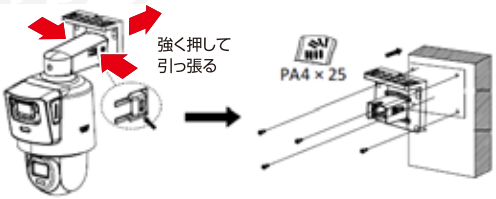


2. 取付部左右の突起部を強く押し、ブラケットを取り外します。
3. 同梱の取付ネジで、ブラケットを天井面/壁面に固定します。

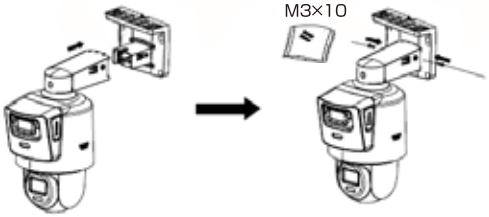
■天井面に取付の場合



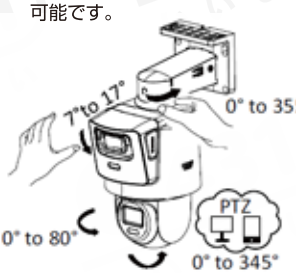
■壁面に取付の場合



4. カメラ部をブラケットに戻し、
   付け根部分を同梱のネジで固定します。



5. カメラの映像を確認し、最適な角度にあわせます。
   カメラ取付部は、0~355°の範囲で回転します。また、
   パノラマカメラ部は、指で押さえて7~17°の範囲で調整
   可能です。



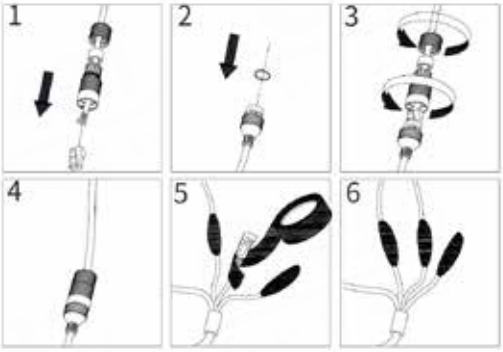
PTZ操作で、
パン方向は、0~ 345°
チルト操作は、0~ 80°
操作可能です。

屋外設置用の防水処理



屋外配線する場合は、付属のLANコネクタ防水キットを使用して、LAN端子の防水対策を施してください。

1. 接続するLANケーブルにプラグカバー、防水リング、固定カバーを通します(RJ45端子が通らない場合は、ケーブルを通した後、端子を取り付けてください)。
2. カメラのLAN端子側にO-リングを取り付けます。
3. LAN端子を接続の後にプラグカバー、固定カバーを締め付けます。
4. O-リングを挟み、カチッと固定するまで締めます。
5. LAN端子中継部、電源端子、その他接続部を防水テープ等で、しっかりと巻きつけ防水処理をします。
6. 全ての接続端が防水処理されていることを確認します。



ブラウザからのアクセス

1. ブラウザからログインしてアクセスするとライブビュー画面が開きます。マルチ画面になっていますので、映像を映すには表示画面を選択し、IPカメラ Camera01の左側の をクリックします（Camera01はデフォルトの値で、変更可能です）。
2. 同様に違う画面を選択して、Camera02をクリックします。
   Camera01は、PTZカメラ
   Camera02は、パノラマカメラ　になります。
3. 画面の分割は、右下の アイコンをクリックして変更することが可能です。

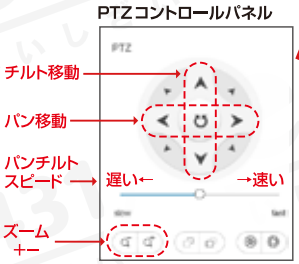
   上記1～3は、
   再生（Playback）画面においても
   画面表示の選択は同様です。





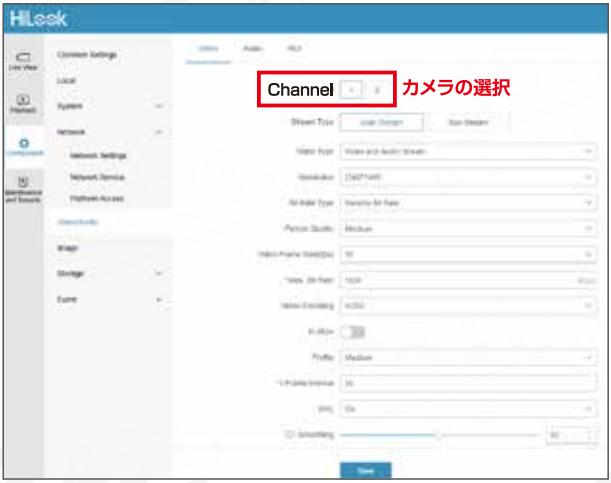


4. Camera01は、PTZコントロールパネルでパン・チルト・ズームの操作が可能です。



5. 設定（configuration）画面で、カメラ別に設定が必要なパラメータのページには、上部にChannel 1 2 の選択が表示されます。（Channel 1：PTZカメラ、Channel 2：パノラマカメラ）
   数字をクリックして、カメラを選択し各パラメーターを設定します。

   右は、ビデオ音声設定（Video/Audio）のビデオ（Video）の設定画面の例です。



NVR PoEポートへの接続

メニュー　設定→カメラ→カメラ　に移動します。

1. NVRのPoEポートへ接続すると、プラグアンドプレイで、自動的に接続されます（通常のIPカメラと同様です）。接続されるのは、PTZカメラのみになります。
2. 次に、パノラマカメラを接続します。接続するには、チャンネルのひとつのPoEバインディング設定を外します。
   設定→PoEの設定→PoEバインディング設定
   に移動し、PoE2チャンネルのチェックを外します（無効にします）。
3. **設定→カメラ→カメラ** で、「+カスタム追加」をクリックし、PoEポートに接続されたIPアドレス（例：192.168.254.2）を指定し、追加をクリックします。
4. チャンネルポートの確認が出ますのでチャンネル2にチェックがあるのを確認しOKをクリックします。
5. チャンネルD2にパノラマカメラが追加されます。



レコーダーにネットワーク経由の接続

NVR、DVRでも接続可能ですが、接続できるIPのチャンネル数を２チャンネル空ける必要があります（２チャンネル確保できていれば、プラグアンドプレイで自動的にチャンネルに追加される機種もあります）。
手順は、IPカメラを追加するのと同様ですが、２チャンネルとも同じIPアドレスを指定します。
メニュー　設定→カメラ→カメラ　に移動します。

1. NVRの場合、**設定→PoEの設定→PoEバインディング設定**　に移動し、２チャンネルのPoEバインディング設定を外します。DVRの場合は、IPカメラの接続台数を確認して、１台の場合は、アナログチャンネルをIPに切り替えて、２チャンネルを確保　してください。
2. **設定→カメラ→カメラ**　で、「+カスタム追加」をクリックし、接続するカメラのIPアドレスを指定し、パスワードを入力、「追加」をクリックします。
3. チャンネルポートの確認が出ますのでチャンネルポート1、2にチェックがあるのを確認し、「OK」をクリックします。
4. 空いている任意のIPカメラ２チャンネルに同時にカメラが追加されます。デフォルトで、カメラ名 Camera01は、PTZカメラ、Camera02は、パノラマカメラ　になります。





